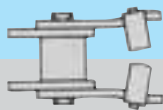
当社はチェン総合メーカーとしてローラチェン、コンベヤチェン、鋳物チェンなど各種チェンを製作しています。
　創業以来 100 有余年の経験と技術を基盤に加工、熱処理、組立まで一貫して製作提供し、わが国をはじめ海外の産業の発展に貢献できることを誇りにしています。

日本チェーン工業会

　ここに掲載されているチェーン・スプロケット等の製品につきましては、それぞれ充分注意して製造されています。
　しかし選定、取扱い、保守に誤りがあったり、不充分であったりしたとき、チェーンの切断、破壊等が起き、大きな事故となることがあります。
　チェーン・スプロケットの選定、取扱い、保守につきましては、それぞれ設計資料、選定基準、取扱説明書等ご参照の上ご使用ください。
　なお不明な点があればぜひ製造者までご確認の程お願い申し上げます。

はじめに

チェン、スプロケット等の製品は選定、取扱い、保守が誤っていたり不十分であると破断や破壊等の大きな事故となることがあります。
このカタログには、チェン、スプロケット等の正しい選定、取扱い、保守の方法を記載していますので、ご使用前には必ずお読みください。
なお、ご不明の点等ございましたら取扱店又は当社へご連絡、ご確認をお願い致します。

シンボルマークについて

このカタログでは２つのシンボルマークを使用しています。その意味は次のようになっていますので内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

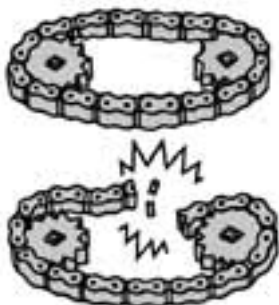
シンボルマーク	意　　味
⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

ご使用に際して

ローラチェン、スプロケットの選定、取付、保守については次のような点に特に注意してください。そうでない場合ローラチェンの破断やスプロケットの破壊がおき、大きな事故になります。

1. 正しい選定をしてください⇨73頁「伝動用ローラチェンの選定」をお読みください。

①最大許容張力内でご使用ください。過度の荷重が加わると破断することがあります。

③高温または低温では性能が低下し、場合によっては破断することがあります。周囲温度に適したローラチェン、スプロケットを選定してください。

②酸やアルカリの雰囲気で使用すると脆性破壊をおこすことがあります。雰囲気に適したローラチェン、スプロケットを選定してください。

④吊り下げ装置や垂直運搬装置では、オフセットリンクは絶対に使用しないでください。

⑤オフセットリンクを使用するとチェンの最大許容張力は、以下のように低下します。

	最大許容張力の比率
使用しない時	100％
標準形継手リンク	100％
オフセットリンク	65％

なお、オフセットリンクは、軸間距離を調整するなどして、なるべく使用しないでください。

2. 正しい取付をしてください⇨99頁「ローラチェン、スプロケットの取扱い」をお読みください。

①取付作業を行うときは、電源あるいは他の動力源を切り不慮にスイッチが入らないようにしてください。

②吊り下げ装置や垂直運搬装置では、ローラチェンが破断したときの安全のために次のような対策をしてください。

⚠危険

・吊り下げ下部には、絶対に人が入らないようにしてください。
・ローラチェンが破断しても、人命や装置に重大な被害が発生しないよう落下防止装置を設置するなどして危険を防止してください。

③ローラチェンやスプロケットは芯出し不良などにより偏摩耗し、破断したり破壊したりすることがあります。正しい取付を行ってください。

④ローラチェン、スプロケットを使用した装置には安全カバー（チェンカバーなど）を取付け直接手などが触れることの無いようにしてください。

⑤ローラチェン及びスプロケットの再加工は危険です。
・熱処理されているチェンおよびスプロケットに電気メッキなどを施しますと、水素脆性破壊の原因となりますので絶対におこなわないでください。

⑥ローラチェン及びスプロケットの溶接は危険です。
・熱処理されているチェンおよびスプロケットへの溶接は、熱影響による強度低下を招いたり破断の原因になりますので絶対におこなわないでください。
・熱処理されているチェンおよびスプロケットをトーチなどで加熱したり切断したりしたときは、その前後の熱影響を受けた部分を完全に取り除いてください。

3. 保守は確実に実施してください。⇨ 99 頁「ローラチェン、スプロケットの取扱い」をお読みください。

①給油や点検は確実に行ってください。寿命に大きく影響し場合によっては破断や破壊がおきます。

②ローラチェン、スプロケットは消耗品です。定期的に交換をしてください。